

平成 23 年 病院経営実態調査報告の概要

(1) 6 月中の 1 病院当たり入院患者数

全病院数で見ると、6 月中の 1 病院当たり入院患者数は、6,918 人（前年 6 月 6,819 人）となっており、前年に比べて 1 病院 1 カ月当たり 99 人の増加である。これを年次別にみると図 1 下の折れ線グラフのようになっている。

(2) 6 月中の 1 病院当たり外来患者数

全病院数で見ると、6 月中の 1 病院当たり外来患者数は、11,562 人（前年 6 月 11,037 人）となっており、前年に比べて 1 病院 1 カ月当たり 525 人の増加である。これを年次別にみると図 1 上の折れ線グラフのようになっている。

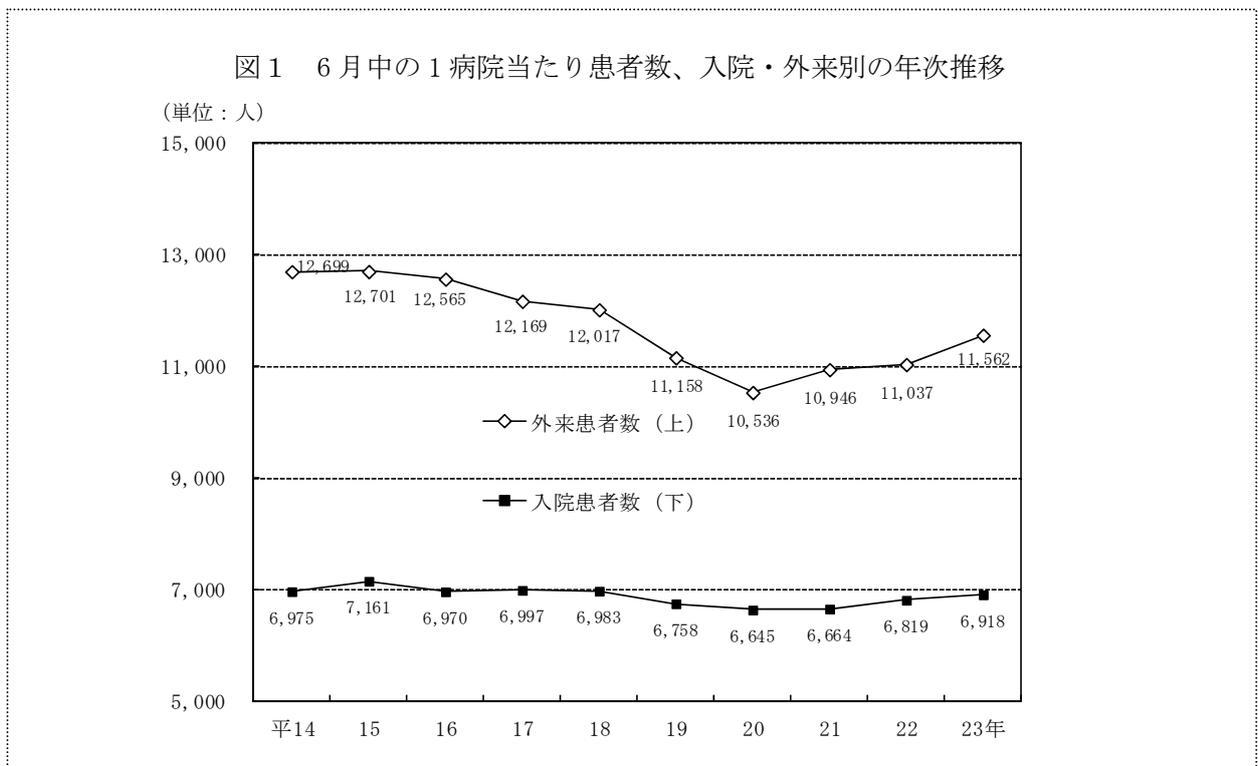


表 1 6 月中の 1 病院当たり入院患者数、入院・外来別の年次推移、病床規模別

種類・規模	年次	総数	一 般 病 院								精神科 病 院	
			総数	20～ 99床	100～ 199床	200～ 299床	300～ 399床	400～ 499床	500～ 599床	600～ 699床		700床 ～
入 院	平成 19	6,758	6,739	1,558	3,639	5,538	7,967	10,674	13,312	16,444	22,131	7,314
	20	6,645	6,608	1,562	3,507	5,532	7,711	10,405	13,394	15,862	21,567	7,462
	21	6,664	6,631	1,606	3,569	5,513	7,714	10,396	13,271	16,055	21,372	7,488
	22	6,819	6,804	1,611	3,581	5,719	7,788	10,677	13,641	16,390	21,485	7,124
	23	6,918	6,944	1,549	3,534	5,610	7,716	10,533	13,550	16,031	20,703	6,389
外 来	平成 19	11,158	11,610	3,172	6,238	9,525	13,500	18,655	23,508	26,714	36,633	2,721
	20	10,536	10,950	2,962	6,179	8,753	12,305	17,762	22,148	24,572	35,988	2,697
	21	10,946	11,328	3,154	6,299	8,861	12,543	18,275	22,848	26,327	37,410	2,841
	22	11,037	11,423	3,307	6,188	9,224	12,455	18,715	23,081	26,460	36,329	2,856
	23	11,562	11,992	3,062	6,079	9,669	12,583	18,492	22,812	26,954	39,359	2,713

(3) 100床当たり収支金額

6月中の総費用は172,509千円（前年6月比・伸び率4.4%増）、医業費用は168,419千円（前年6月比・伸び率4.4%増）となっている。また、医業費用のうち給与費は88,160千円（前年6月比・伸び率3.9%増）、材料費は42,315千円（前年6月比・伸び率4.6%増）、経費は25,666千円（前年6月比・伸び率4.1%増）となっている。

なお、材料費のうち薬品費は25,346千円（前年6月比・伸び率5.1%増）となっており、経費のうち委託費は13,000千円（前年6月比・伸び率7.3%増）となっている。

6月中の総収益は167,000千円（前年6月比・伸び率4.3%増）、医業収益は163,593千円（前年6月比・伸び率4.1%増）となっている。また、医業収益のうち、入院収入は109,317千円（前年6月比・伸び率3.6%増）、外来収入は48,273千円（前年6月比・伸び率6.3%増）となっている。

100床当たり収支金額を科目・年次別にみると表2のとおりであり、さらに、主な科目について年次別にみると図2、3のようになっている。

表2 100床当たり収支金額、科目・年次別

(金額単位：千円)

科 目	平成19年6月	平成20年6月	平成21年6月	平成22年6月	平成23年6月
	【 費 用 】				
総 費 用	151,350	153,237	159,520	165,304	172,509
I 医業費用	146,904	148,698	155,337	161,315	168,419
1. 給 与 費	76,924	77,913	81,745	84,832	88,160
2. 材 料 費	37,149	36,604	38,902	40,451	42,315
うち薬品費	22,444	21,775	22,963	24,122	25,346
3. 経 費	22,119	23,204	23,705	24,659	25,666
うち委託費	10,530	11,097	11,559	12,118	13,000
4. 減価償却費	8,982	9,197	9,353	9,629	10,342
5. 資産減耗損	290	320	229	242	274
6. 研究・研修費	628	641	651	700	729
7. 本部費分担金等	812	819	753	801	933
II 医業外費用	3,715	3,455	3,455	3,443	3,391
III 特別損失	730	1,084	728	545	699
	【 収 益 】				
総 収 益	140,439	139,327	149,744	160,179	167,000
I 医業収益	137,561	136,089	146,534	157,191	163,593
1. 入院収入	90,496	90,630	97,216	105,543	109,317
2. 室料差額収入	2,031	2,019	2,090	2,069	2,017
3. 外来収入	41,449	39,949	43,549	45,418	48,273
4. 公衆衛生活動収入	1,036	1,011	1,146	1,309	1,236
5. 医療相談収入	1,832	1,759	1,796	1,928	1,978
6. その他の医業収入	717	722	738	924	771
II 医業外収益	2,273	2,409	2,706	2,546	2,649
III 特別利益	606	829	503	443	758
総収益－総費用	△ 10,911	△ 13,910	△ 9,776	△ 5,125	△ 5,509
医業収益－医業費用	△ 9,343	△ 12,609	△ 8,803	△ 4,124	△ 4,826
総費用／総収益×100	107.8	110.0	106.5	103.2	103.3
医業費用／医業収益×100	106.8	109.3	106.0	102.6	103.0
病 院 数	1,167	1,180	1,162	1,134	993
平 均 病 床 数	280	282	281	283	290

図2 100床当たり総費用／医業費用／給与費／材料費の年次推移

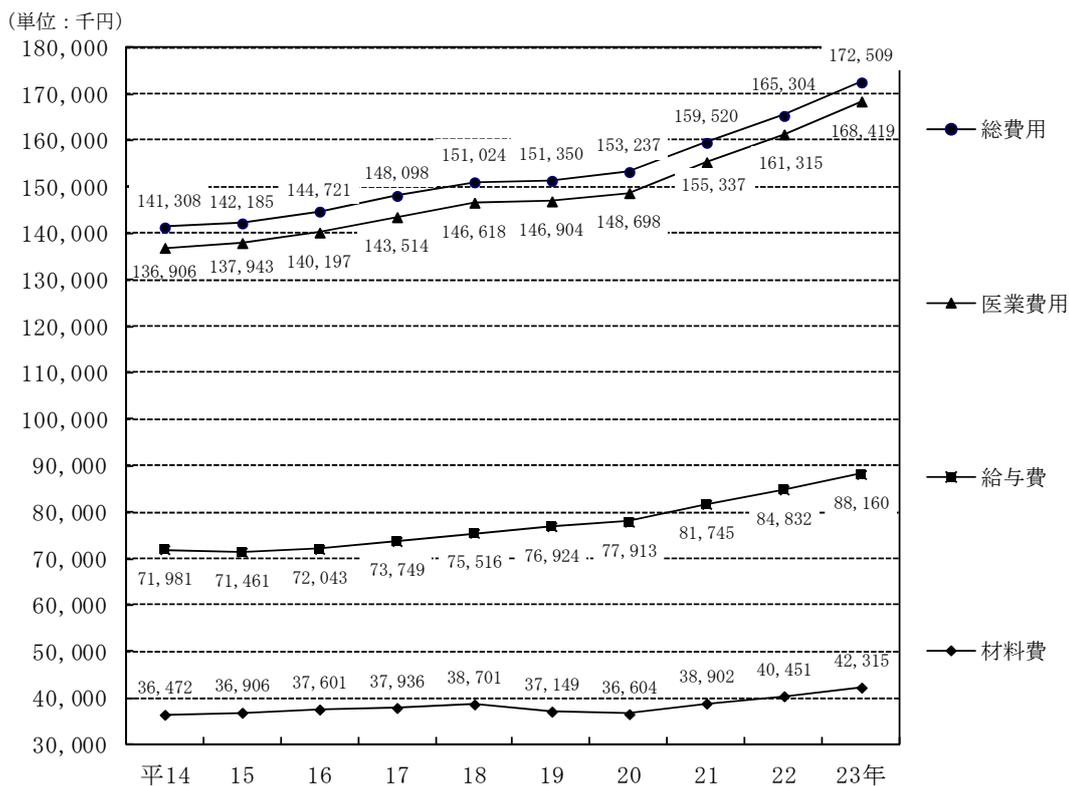
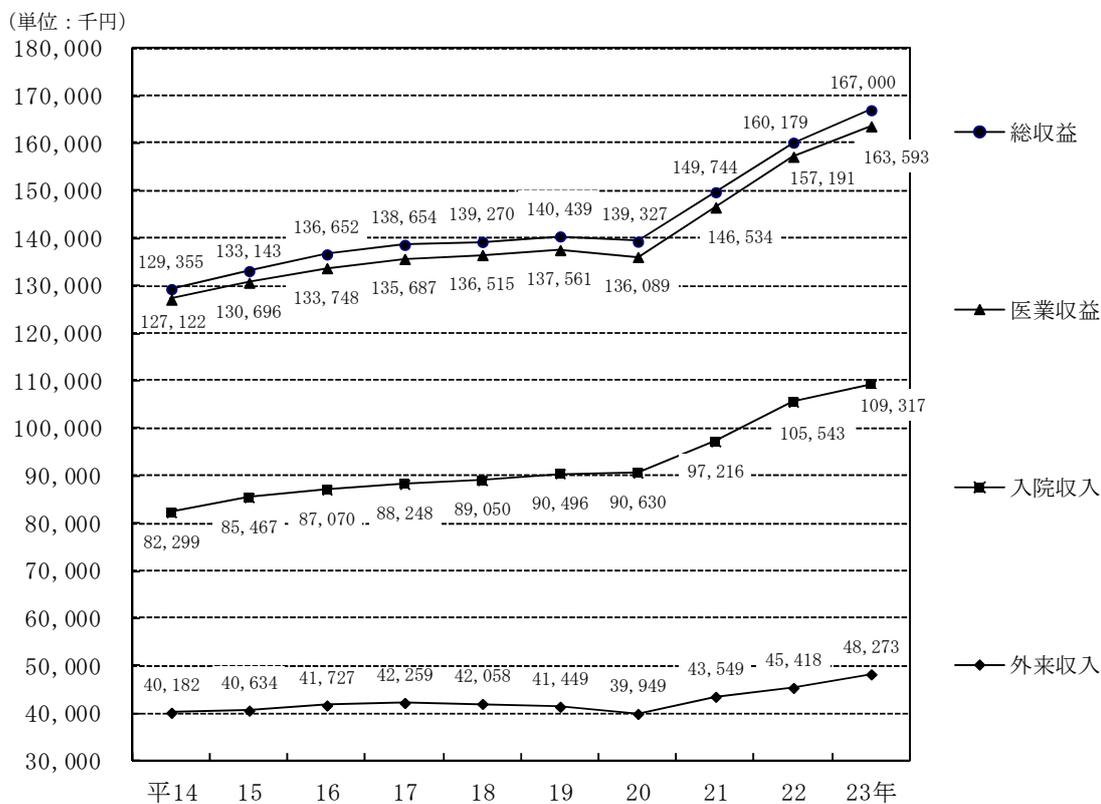


図3 100床当たり総収益／医業収益／入院収入／外来収入の年次推移



(4) 医業収益 100 対収支金額割合

医業収益を 100.0 とした場合、総費用は 105.5（前年 6 月 105.2）で、前年に比して費用の割合が増加している。総費用のうち給与費が 53.9（前年 6 月 54.0）と 5 割以上を占め、材料費は 25.9（前年 6 月 25.7）であり、そのうち薬品費は 15.5（前年 6 月 15.3）、経費は 15.7（前年 6 月 15.7）、そのうち委託費は 7.9（前年 6 月 7.7）となっている。

また、総収益は 102.1（前年 6 月 101.9）となっているのに対して、入院収入は 66.8（前年 6 月 67.1）、外来収入は 29.5（前年 6 月 28.9）となっている。

表 3 医業収益 100 対収支金額割合、主な科目別・年次推移

科 目	平成 19 年 6 月	平成 20 年 6 月	平成 21 年 6 月	平成 22 年 6 月	平成 23 年 6 月
総 費 用	110.0	112.6	108.9	105.2	105.5
医業費用	106.8	109.3	106.0	102.6	103.0
うち給与費	55.9	57.3	55.8	54.0	53.9
うち材料費	27.0	26.9	26.5	25.7	25.9
うち薬品費	16.3	16.0	15.7	15.3	15.5
うち経費	16.1	17.1	16.2	15.7	15.7
うち委託費	7.7	8.2	7.9	7.7	7.9
医業外費用	2.7	2.5	2.4	2.2	2.1
特別損失	0.5	0.8	0.5	0.3	0.4
総 収 益	102.1	102.4	102.2	101.9	102.1
医業収益	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
うち入院収入	65.8	66.6	66.3	67.1	66.8
うち外来収入	30.1	29.4	29.7	28.9	29.5
医業外収益	1.7	1.8	1.8	1.6	1.6
特別利益	0.4	0.6	0.3	0.3	0.5

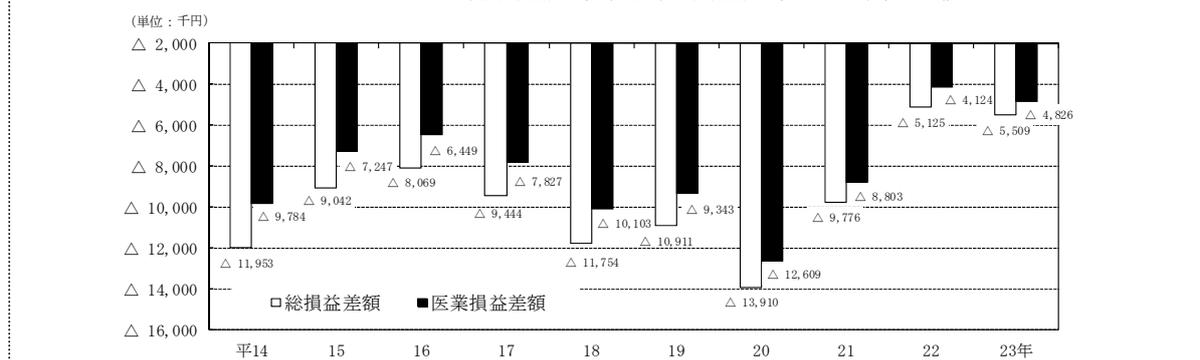
(5) 100 床当たり総損益差額および医業損益差額の状況

総費用は 172,509 千円（前年 6 月比・伸び率 4.4%増）であるのに対して、総収益は 167,000 千円（前年 6 月比・伸び率 4.3%増）となっており、総収益から総費用を差し引くと△5,509 千円（前年 6 月△5,125 千円）の赤字となっている。その結果、総費用対総収益比率は、103.3%（前年 6 月 103.2%）になっている。

医業費用は 168,419 千円（前年 6 月比・伸び率 4.4%増）であるのに対して、医業収益は 163,593 千円（前年 6 月比・伸び率 4.1%増）となっており、医業収益から医業費用を差し引くと△4,826 千円（前年 6 月△4,124 千円）の赤字となっている。その結果、医業費用対医業収益比率は、103.0%（前年 6 月 102.6%）になっている。総損益差額および医業損益差額を年次別にみると図 4 のようになっている。

なお、この調査では、総費用は、医業費用＋医業外費用＋特別損失であるが、総収益は、医業収益＋医業外収益＋特別利益であり、不採算部門等の医療に対し地方公営企業法に基づき地方公共団体が負担すべきものとされている負担金等を控除して集計している。

図 4 100 床当たり総損益差額、医業損益差額別の年次推移

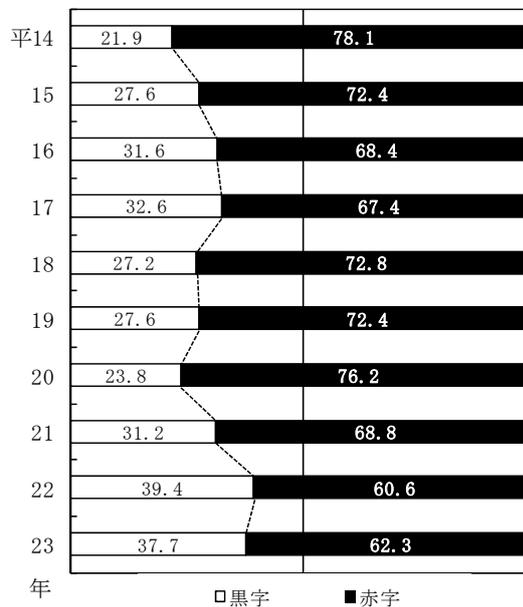


(6) 6月1カ月分の総損益差額からみた黒字・赤字病院の数の割合（他会計負担金・補助金等は総収益から控除した。また、6月1カ月分の総費用と総収益の差額により黒字・赤字状況を判別した場合の病院数の割合である。）

今回の調査において回答のあった病院 993 院のうち 37.7% (374 病院) の病院が黒字となっていて、赤字病院数の割合は 62.3% (619 病院) であった。これを年次別にみると図 5 のようになっている。

開設者別でみると、自治体病院 553 病院のうち 15.4% (85 病院) が黒字となっていて、赤字病院は 84.6% (468 病院) であった。（この場合、不採算部門等の医療に対し、地方公営企業法に基づき地方公共団体が負担すべきものとされている負担金等は総収益から除いて仮定計算を行っているため、法令に基づく病院決算時点での黒字・赤字とは異なる。）その他公的病院では、252 病院のうち 66.3% (167 病院) が黒字となっていて、赤字病院は 33.7% (85 病院) であり、私的病院では、188 病院のうち 64.9% (122 病院) が黒字となっていて、赤字病院は 35.1% (66 病院) であった。

図 5 6月1カ月分の総損益差額からみた黒字・赤字病院の数の割合（%）年次推移



(7) 常勤職員 1 人当たり平均給与月額

常勤職員 1 人当たり平均給与額は 426 千円であり、職種別にみると、医師 1,073 千円、看護師 354 千円、准看護師 337 千円、看護業務補助者 205 千円、薬剤師 398 千円、その他の医療技術員 350 千円、事務職員 327 千円、技能労務員 261 千円となっている。